

インターネットやSNSを利用する際の注意点について

近年、インターネットやSNSを介して、子どもたちが犯罪の被害にあう事件が多数発生しています。インターネットやSNSは適切に取り扱えば、私たちの生活を豊かにする便利なツールです。しかし、使い方を誤れば、子どもたちに大きな被害が及ぶ場合もあります。

また、インターネットやSNSでは、容易に情報発信できることから、被害と加害の垣根が低く、誰もが「被害者」「加害者」になるおそれがあります。

インターネットやSNSを利用する児童生徒のみなさんへ

○被害にあわないために

- ・個人情報や自分の写真、友達の写真などを載せないようにしましょう。
(一度、ネット上に個人情報や写真等を掲載すると完全に消すことができません。)
- ・知らない人からのメッセージや連絡に返信しないようにしましょう。
- ・ネット上で知り合った人と直接会わないようにしましょう。

○加害者にならないために

- ・友達が写った動画や画像をSNS等に無断で掲載することはやめましょう。
- ・相手を傷つけないように、メッセージの内容やスタンプの使い方には気をつけましょう。
- ・自分が軽い気持ちでやっていることでも、相手に迷惑をかけているかもしれません。悪ふざけやその場の雰囲気、相手に迷惑をかけるような使い方はやめましょう。

○スマホ等を上手に利用し自分を守るために

- ・家族と相談をして、使用する際のルールを決めましょう。
- ・困ったことやトラブル等があれば、周囲の大人(家族や先生等)に相談しましょう。

保護者のみなさまへ

○お子さまを守るために

- ・お子さまのスマホ等の使用にあたっては、フィルタリングの利用やアプリの年齢制限を確認して利用する等、家庭でのルール設定をお願いします。
- ・お子さまが被害者にも加害者にもならないよう、利用状況の見守りをお願いします。

○個人情報等の掲載によるトラブルについて

- ・学校行事(授業参観・運動会・体育大会等)で撮影した写真や動画をSNS上に掲載したことにより、個人情報等に関するトラブルが発生した場合、お子さまの不利益にならないよう学校も一緒に考えていきますが、原則は保護者同士で解決していただくこととなりますのでご理解いただきますようお願いいたします。